

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 古荘本店

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内では共有、実践している。	●		・当社の経営理念・経営目標は社内ではグループウェアで明文化し、共有している。 ・毎月全体朝礼の場で経営理念・目標に向けて社員が実施しないといけないことを発信。それを録画してグループウェアで全社員に共有している。														8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・就業規則で規定し、グループウェアで公開している。 ・内部通報制度、コンプライアンス相談窓口を設置運用している。 ・定期的なコンプライアンス研修の実施。																					16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・お客様、取引業者様との関係性、遵守事項などをグループウェアで共有している。 ・行政等からの注意喚起文書などはグループウェアで掲示し、告知している。														10							16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・各部署に担当役員を任命し、自らの事業活動が、社会・環境に及ぼす正と負の影響を把握している。																					16		
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・自社商品などは自社で商標登録を行うなどし、必要な知識、情報を蓄積して保護に努めている。 ・知的財産権の侵害になるようなSNS発信などしないように啓蒙活動を実施している。								8.2 8.3	9														
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・社内PCにはセキュリティソフトを導入し、情報漏えい等しないように適切に管理している。 ・顧客情報を預かるシステムは定期的なメンテナンスを実施しており、常に最新の状態で保持している。 ・多くの個人情報を扱う部署への立入は関連部門以外は不可としている。																				16			
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・お客様からの声はグループウェアで報告するよう社内ルールで定められている為、全ての階層が把握し、適切な対処が取れるようになってきている。																				16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5						8		10				12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●																		9		11		13.1		16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●													8		9									17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●							1	2				5			8					12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・ハラスメント禁止を就業規則に記載し、周知徹底している。 ・各種ハラスメント等に関する社員の集合研修を実施している。 ・ハラスメントに関する相談窓口を男女毎に設置して運用している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・安全衛生委員会のメンバーで毎月職場巡視を実施しており、危険な箇所等があった場合は都度整備している。 ・ヒヤリハットをグループウェアで共有している。					3					8.8													
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・正社員、パート社員を含むすべての従業員に対し公正な待遇を行っている。 ・厚生労働省の「同一労働同一賃金等のガイドライン」に沿って、手当等の随時更新を実施している。					5.5					8.5		10.2 10.3											
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・育児短勤務制度を満10歳まで認めており、子育てと仕事の両立がしやすいようにしている。 ・育児休暇取得率100%を維持。 ・1時間単位での年次有給休暇の取得が可能。					3		5.5				8.5 8.8		10.3										
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・新入社員及びマネジメント研修を実施。 ・外部セミナーを受講できるようグループウェアに掲示・案内し、希望者全員が受講できるようにしている。					4	5.5				8		9											
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・健康診断の実施及び産業医による保健指導を定期的実施。 ・インフルエンザ予防接種の半額料金補助。 ・社内建物・敷地内全面禁煙。						3					8										17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇はない。 ・法定雇用率以上の障がい者を雇用している。					4.4	5.1 5.5					8.5		10.2 10.3								16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している。	●		・Web会議を実施しており、新しい生活様式への対応を行っている。						3					8		9.1				11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・社内システムをオンプレミスサーバーのクラウド化を実施。BtoBオンライン受発注システムを導入し、TEL・FAX注文を減らしていくなどDX化へ積極的に取り組んでいる。												8		9.1				11	12				
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●									3	4				8		9					12				

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 古荘本店

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・有害化学物質を把握し、適切な管理を実施している。 ・産業廃棄物管理票を利用し適正に処理をしている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・電力消費を抑えるためのエコねっとシステムを設置して毎月の電力使用量を把握し過剰な利用がないかチェックを行っている。 ・車両のガソリン使用量を把握出来る仕組みを構築している。								7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・社内資料はペーパーレス化を推進し、EV車も導入している。 ・簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を算出し、CO2排出量を把握の把握の取組みを実施している。		2.4						7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・社内資料はペーパーレス化を推進している。またEV車導入など環境汚染に繋がらないように資源を適正利用する取組みを社内で実践している。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・出荷に利用するダンボールは9割以上リユース品を使用している。 ・社内のゴミは資源ごとの分別を徹底させている。 ・複合機などの印刷機はトナーの回収などを徹底している。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・前年度の利用量(金額含む)を周知し節水の実施を社内で推進している。		2.4				6.3 6.4 6.6 6.a					11.5				14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生用紙利用を推進し、コピー用紙をグリーン購入法適合商品への入替を予定している。(2022年12月未完了)										9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●														11.6 11.7			13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13			15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13			15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			・レジ袋有料化を実施し、お客様へエコバック利用を推奨している。												12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●			・EV車を導入している。										9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 古荘本店

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・商品、サービスの品質や特性を理解するための定期的なミーティング及び説明をするロールプレイングを実施している。 ・衣料品では検針機を使用し製品の安全性を確保している。			3.9						9			12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・杖や介護ベッドなどの介護用品を取扱い、障がい者や高齢者が利用しやすくなるような取組みを行っている。									9.1	10	11.7								17
	39	【地域資源】 ・産地消費を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3	2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・自社企画の商品は予約販売をすることで、無駄な生産を行わず廃棄が0になる様に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3	2.4					8.2	9.2	9.4		11.a	12.2		14	15			17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域団体への寄付(熊本いのちの電話、熊本更生保護協会等) ・地域スポーツ団体への出資(熊本ヴォルターズ、ロアッソ熊本)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・浸水防止の為に土嚢を備蓄している。 ・サーバーのクラウドへの移行を実施。 ・消防局立ち合いの避難訓練の実施。				4							11.5		13.1				16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・学生のインターンシップや職場体験を積極的に受入れていく体制を構築し、実施している。					4					8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・自社で採用サイトHPを構築している。 ・県内大学、高校には必ず求人を行なうようにしている。						4.4				8.5	8.6								17
50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2			4.3	4.4	4.5			8.6		10.2		12	13	14	15		17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。